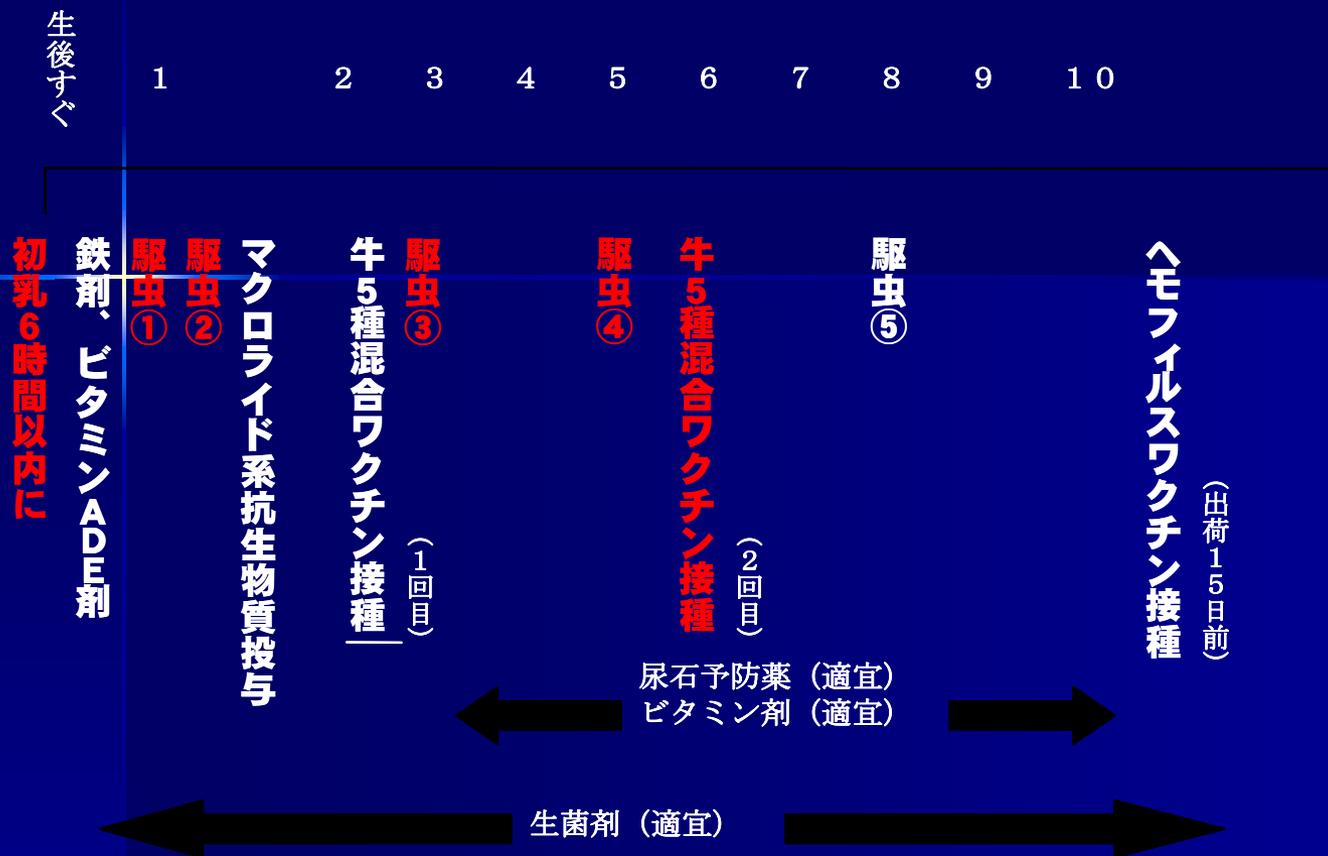


# 表1 紀北和牛改良組合の現状

	組合員数	繁殖雌牛飼養頭数	備考
設立時	10農家	207頭	
現在	11農家 (準組合員含)	249頭 (準組合員含)	<b>1農家新規組合加入</b> <b>2農家新規準組合員加入</b> <b>2農家廃業</b> 組合の活動に参加している 後継者(2名)も含めると60・70 歳代が5名、20・30歳代が <b>8名</b>

\* 繁殖雌牛飼養頭数はそれぞれ平成22年2月1日、平成25年2月1日家畜飼養頭羽数調査より

\* 準組合員は公益社団法人全国和牛登録協会に認定された地域以外の会員



\* 赤字は必ず行うこと

- 駆虫①生後1～2週齢：コクシ対策：サルファ剤等を3日間
- 駆虫②生後1ヶ月齢：線虫対策：イベルメクチン製剤等
- 駆虫③生後50～60日齢：コクシ対策：サルファ剤等を3日間
- 駆虫④生後4ヶ月齢：線虫対策：イベルメクチン製剤等
- 駆虫⑤生後6～8ヶ月齢：条虫対策：ピチオノール製剤等

図1 熊野牛子牛育成マニュアルの子牛疾病予防プログラムの例

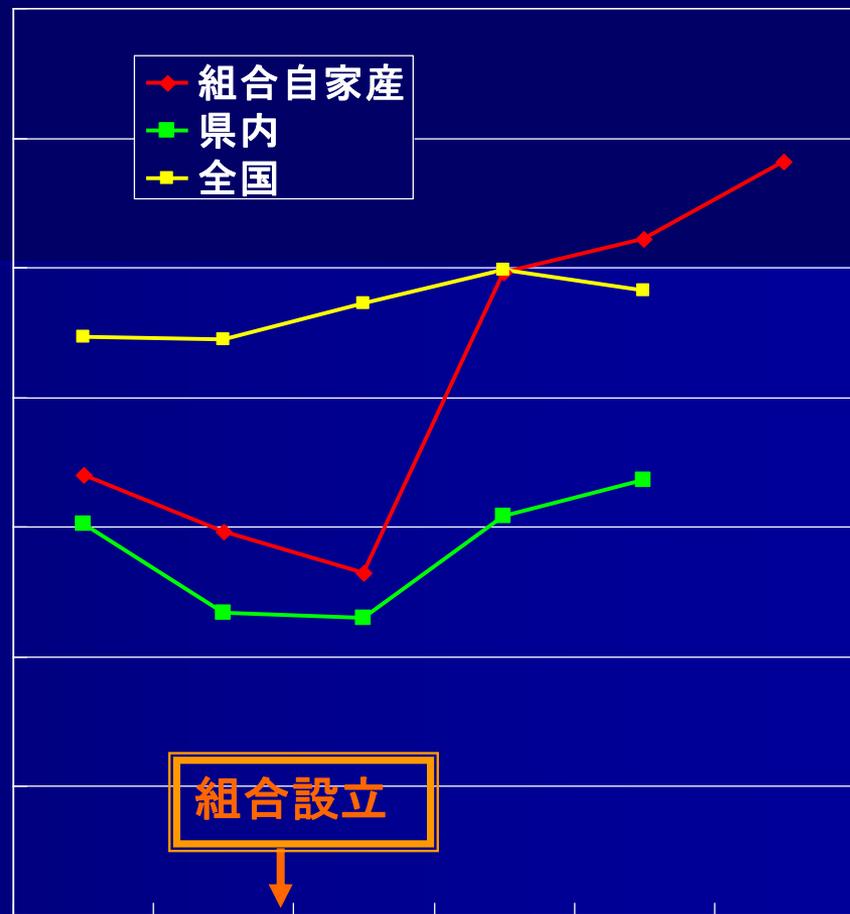
## 登録頭数の推移

	自家産	組合内導入	組合外導入	本原登録数
H20	11	0	25	-
H21	9	2	17	-
H22	18	0	14	-
H23	14	2	1	3
H24	15	0	0	8
H25	13	0	2	5

\* H25はH25.11.30現在

(点)  
82.0

81.5  
81.0  
80.5  
80.0  
79.5  
79.0  
78.5



## 登録点数の推移

図2 登録頭数と登録点数の推移

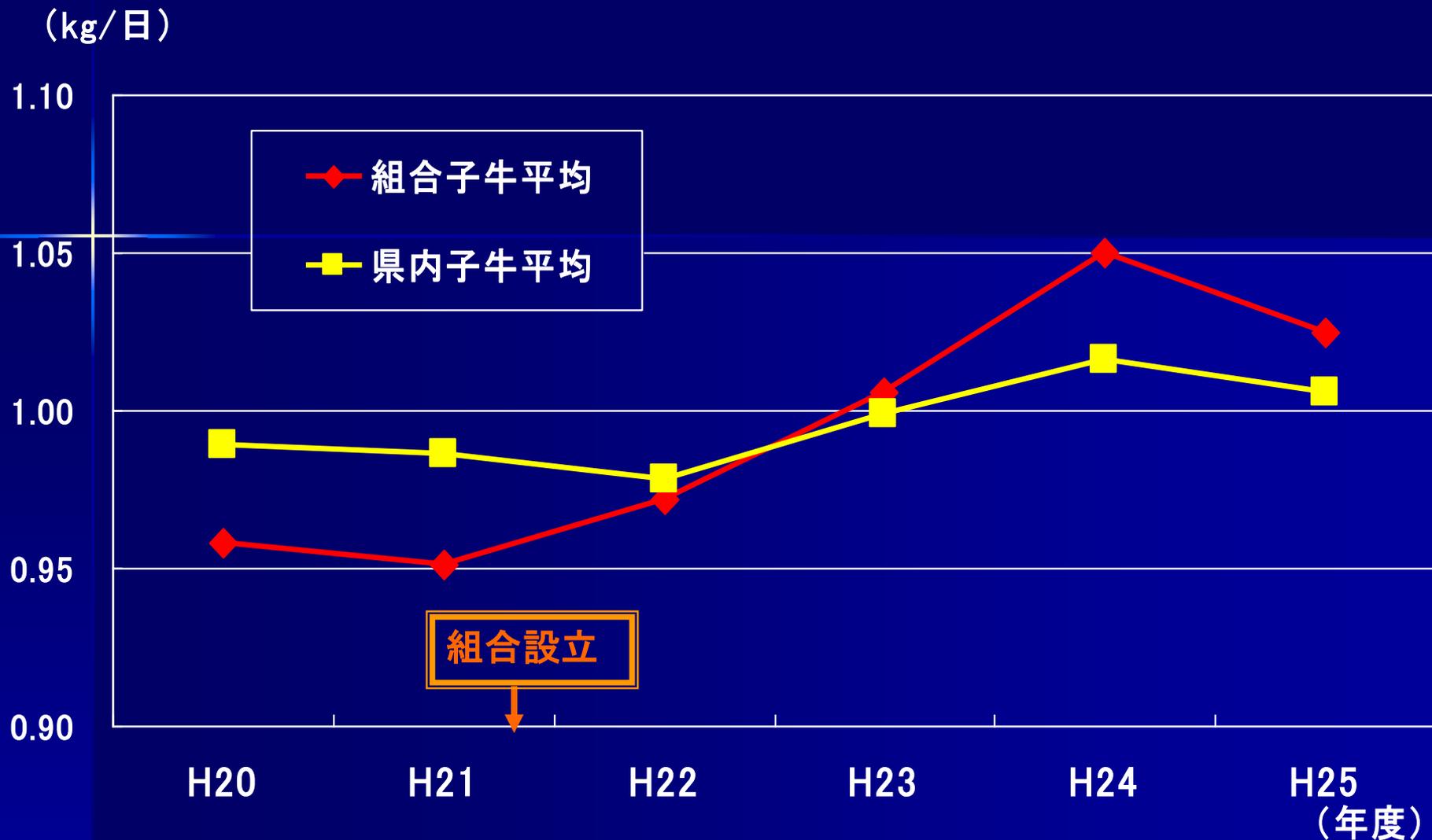


図3 熊野牛子牛市場出荷子牛平均日齢体重

\* H25は11月市場までの集計

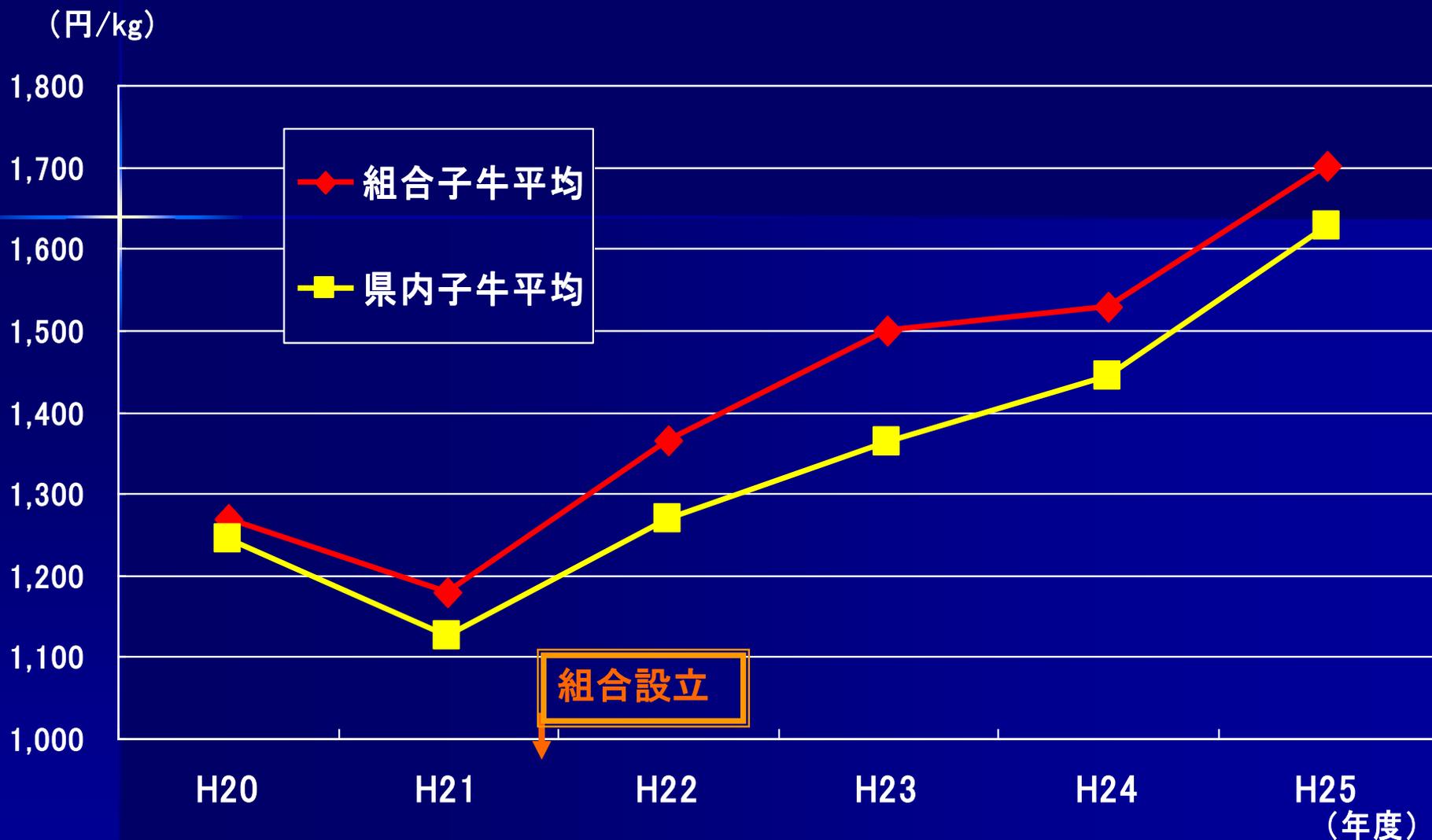


図4 熊野牛子牛市場出荷子牛平均kg単価

\* H25は11月市場までの集計

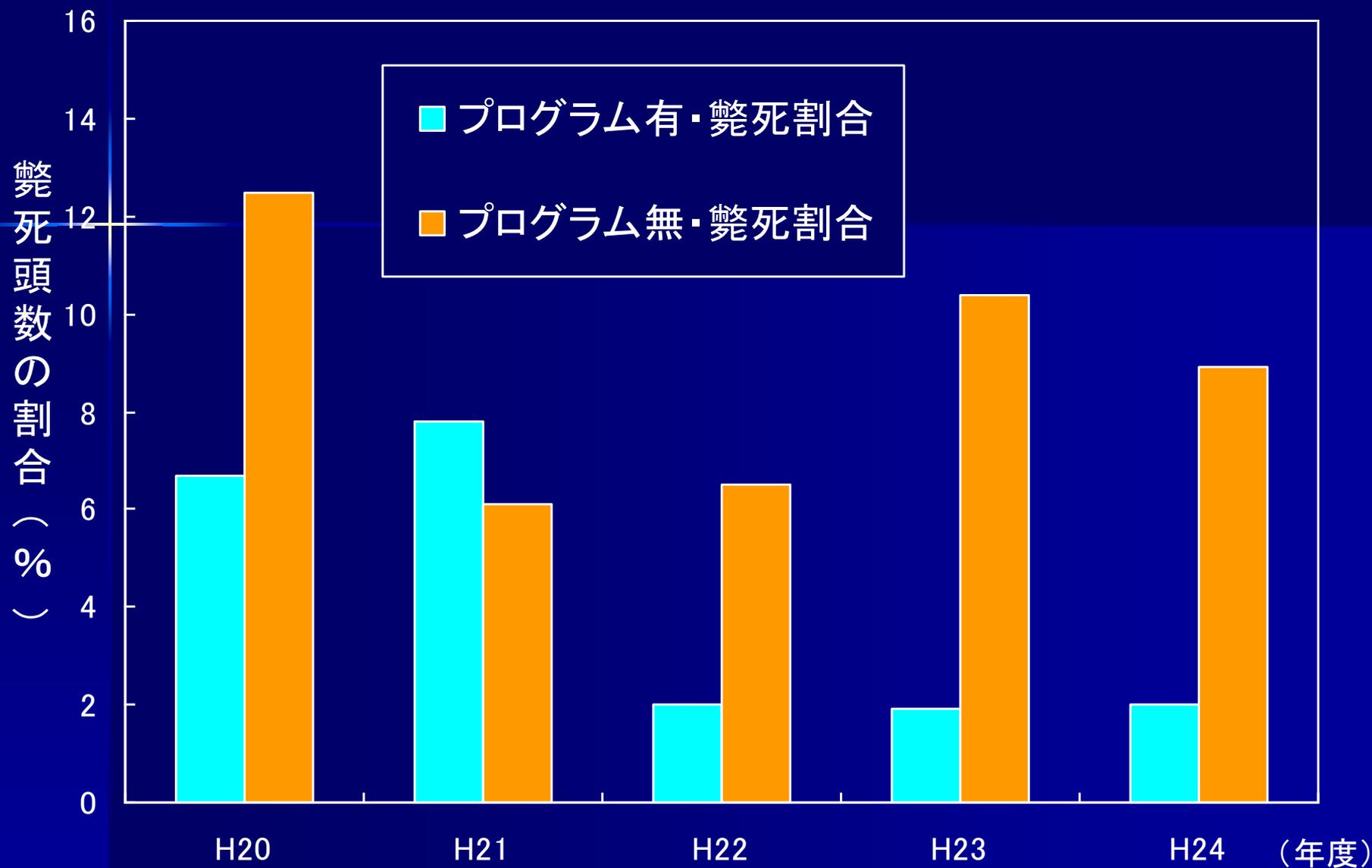
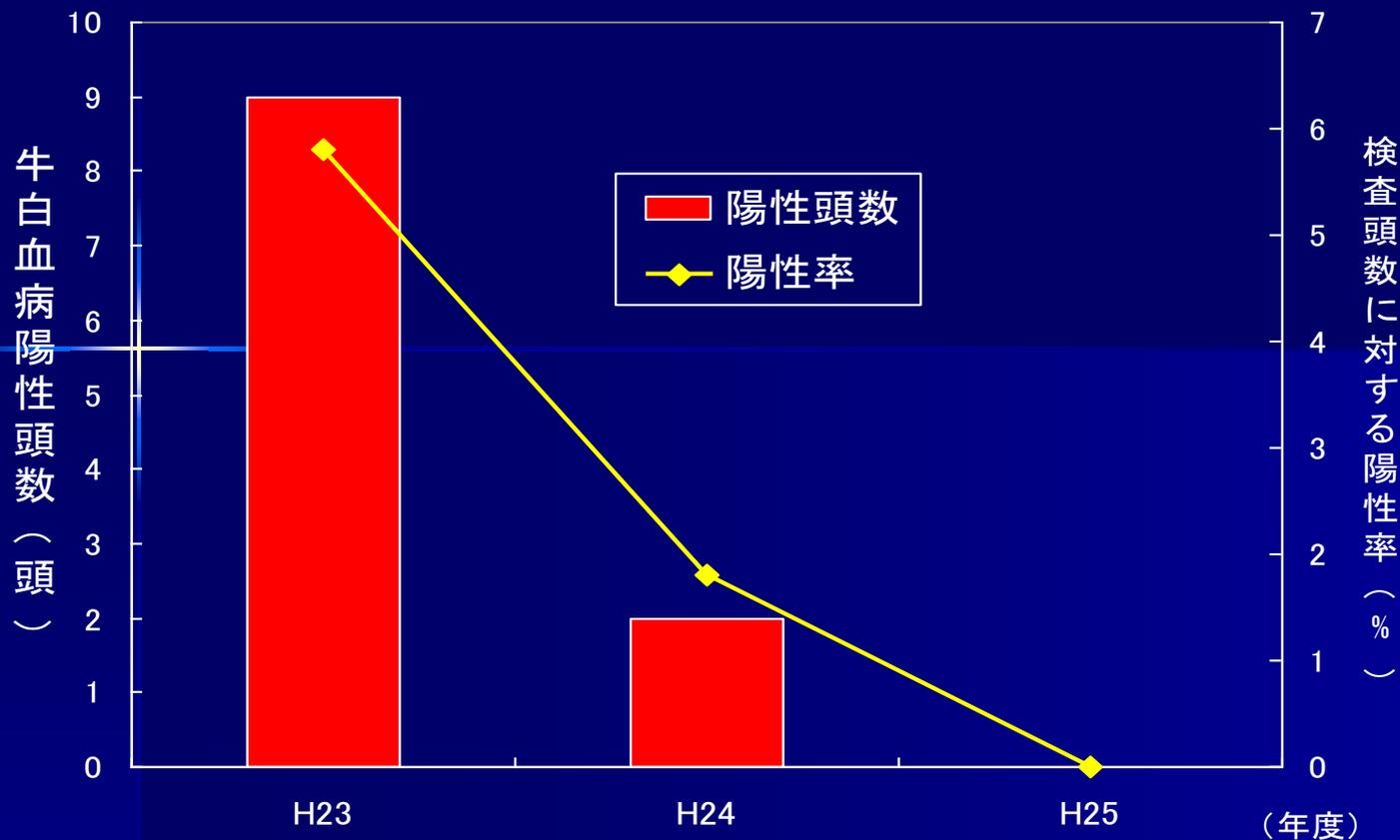


図5 年間子牛生産頭数に占める斃死頭数の割合



- ・子牛への感染防止
- ・早期とう汰
- ・隔離飼育

○陽性牛11頭中10頭は自主とう汰(廃業に伴うとう汰を含む)

○1頭は現在隔離飼育中

○陽性牛から産まれた子牛については、検査にて陰性を確認し、後継牛として保留

図6 繁殖雌牛の牛白血病陽性頭数、割合の推移